国勢調査データ整形の操作説明

非構造データの確認

- 1. 研修使用データフォルダ「国勢調査_東京都中央区.csv」を開く
- 2. [挿入]→「ピポッドテーブル」を選択→OK

テーブルまたは範囲からのピボットテーブル	?	×
表または範囲の選択		
テーブル/範囲(T): 国勢調査_東京都中央区		<u> </u>
ピボットテーブルを配置する場所を選択してください		
● 新規ワークシート(N)		
○ 既存のワークシート(<u>E</u>)		
場所:(<u>L</u>)		<u>+</u>
ОК	+ †2	ンセル

3. 右側のフィールドの項目が少ないことを確認

h03_13.csv ~					2枚	R							5	ayaka Ishizuk	• 🕑	Q –	0
化水一ム 挿入 ペ	ージ レイアウト	款式	<u>データ</u> 校開表示 /	ルブ												(P ax)	小山井有
	7/6 語画報/ 【3 単近1 64 【2 単近1	N5 ~ むっにソース D接続	● クエリン接続 すべて 目 オンパライ 更新 ~ 目 オンパライ	ent	Engli III (Engli	- 2↓ ▼ ∡↓	<u>天</u> 身 (単べ構え フィ	マ 12 ml 10- 12 ml 10- 12 ml 10- 12 ml	77 11.75 日 新設定	Stores		What If Shift	1 1 1 2 ト 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	目 クループ化 目 クループ解除 目 小いt	, in the second		
771176(E)	>		Excel プックから(W)		データの種類		当べ展え	27-11/9-		7-9	ワール	予測		アウトライン	19		
データベースから(D)	>	P	テキストまたは CSV から(I)	診 - 町	丁・字等				1) 500.0		. Former and						
-			4	-	1				1) 1823	「殿」及0	1平均年度	i] (25070)	1, 丰雨 1-	不計」の者作	と思いて舞り	tie Later	1.00
Azure 10-6(A)	2		XML から(X)			+	1 + 10 m		人口	AH	AH	AH	AH	110	ALL 0015	20. 24.1	AH
Power Platform #	- (w)		JSON #6(J)	17C1AR	(百姓2024) 新加速約第3 素文表	北谷田田	と大手・利	c+.10	< 15.8X	0~4.8	206 2/	10~14.8	15~19,0	4 2001	25~29/8	30~3488	35~39/8
					東京都	1.60007	たのは		¥	× 31	200 JI	¥	¥ 219	* 336. ¥	¥ 5410	¥ 5595	¥
え その他のデータ ソースス	×5(Q) >	101	PDF から(P)	29001	100	千谷田区	1.05	-18	x	x	x	x	x	Ŷ	x	x	Ŷ
Ethan annual annual annual		D	7+18-00(5)		東京都	千代田区	北の内	TH		-			-	-	-		
「日日 クエリの場合(Q)		LD	JX169-105(E)	J	東京花	千代田区	丸の内	= T H	-				-		-	-	-
IV Power Query エディター・	0#28b(L)	20	3		東京都	TREE	大手町		x	×	×	x	x	x	x	x	x
データソースの設定(5)		2001	4		東京都	千代田区	大手町	-18					-				
目 クエリ オプション(P)		2002	4 秘匮地域	29001	東京都	千代田区	大手町	-TH	х	x	x	x	x	х	X	х	х
14 10 50	13101	30	3		東京都	千代田区	内卒町		х	x	x	x	x	x	x	х	х
15 総数	13101	3001	4 秘匿地域	4001	東京都	千代田区	内华町	-18	х	х	х	х	х	х	х	х	х
16 総数	13101	3002	4		東京都	千代田区	内泰町	二丁田	-	-	-	-	-		-	-	-
17 総数	13101	40	3		東京都	千代田区	有茶町		1	- 81	-		-		-		-
18 総数	13101	4001	4 合算地収あり		003001;00東京都	千代田区	有染町	一丁目	1	- 18							
19 総数	13101	4002	4 秘匿地域	4001	東京都	千代田区	有杀町	二丁目	Х	х	х	х	Х	Х	х	Х	х
20 総数	13101	50	3		東京都	千代田区	爾が関		1	12 -	-	-	-	1	7 1	2 -	1
21 総数	13101	5001	4		東京都	千代田区	袁が関	一丁目	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22 紀数	13101	5002	4		東京都	千代田区	設が関	二丁目		5 -					3	2 -	1
23 総数	13101	5003	4		東京都	千代田区	限が関	三丁目		7 -	-	-	×.		7 -	-	•
24 総数	13101	60	3 合算地域あり		006001:00 東京都	千代田区	永田町		57	14	17	26 24	4 2	5 58	3 45	5 41	51
25 編数	13101	6001	4 秘质地派	60	東京都	TREE	永田町	TE	х	х	Х	х	х	х	Х	Х	Х
> Sheet1	n03_13	1	+						1	-			_				

2. [インポート]→[データの変換]を選択し、Power Query エディタを開く

のファイル		区切り転号		データ型検	10			
932:日本橋	(シフトル5)・	コンマ		電初の 20	の打に基づく			C
Colume1	Column	2	Column3	Column4	Column5	Columnő	Column7	с.
1	令预2年医务调查 小地域演	(1) (1) 特省法計局)						1
2	第3表 男女,年后(3)的职款)	別人口、平均年候及び二						
3								
- 4								
5	男女		夜区町村コード	町丁字コード	地波瑞務ノベル	彩丽热得	约匣先请報	8741
6	総統		13101	•	1			
7	花款		13101	0010	3			
8	総約		19101	001001	4	約團地超	029001	
	総款		19101	001002	4			
10	拉教		13101	001003	4			
11	症款		18101	0020	3			
3.2	森飲		18101	002001	4			
10	症款		13101	002002	4	包括地址	029001	
34	12.22		18101	0030	1			
15	総款		18101	008001	4	心医地位	004001	
16	绽放		13101	003002	4			
17	经款		13101	0040	3			
28	総款		18101	004001	4	合算地超あり		00300
19	総款		13101	004002	4	心医地母	004001	
20	12.85		13101	0050	3			

3. 整形①: [行の削除] を選択し、行数に「4」を入力してOK

-		×
	上位の行の削除	
_	先頭から削除する行の数を指定します。	
-	行数	
_	4	
-		
	OK	キャンセル
1		

4. 整形②:1行目を選択し、[1行目をヘッダーとして使用]をクリック

2003	보기에 3X/IV												
19-	■ 列の 列の 選択 ▼ 削除 ▼	行の 行の 保持・ 削除・	⊉↓ ∡↓		データ型: すべて - 1 行目をヘッダーとして使用 ▼ ¹ →2 値の置換	闘 クエリのマージ・ 置 クエリの追加・ 剾 ファイルの結合		データ ソー ス設定	□ 新しいソース · ○ 最近のソース · □ データの入力				
	列の管理	行の削減	並べ替え		変換	結合	パラメーター	データ ソース	新しいクエリ				
く 央	\times	/ fx =	Table.	Skip(変更さ	1 行目をヘッダーとして使用 このテーブルの先頭行を列見出し								_
		Column1		▼ A ^B _C Colum	に昇格させます。	A ^B _C Column3		▼ A ^B C	Column4	¥	A ^B _C Column5	- /	AB
	1			5 男女		市区町村コード	:	₿ŢŢ	「字コード		地域階層レベル	7	秘

5. 整形③:総数列のヘッダーにある下向き矢印をクリックし、テキストフィルターから「X」のチェックボックスを外す

\times	√ fx = Table.S	kip(変更された型,4)			
	✓ A ^B _C Column	12 A ^B _C Column13	Ŧ	A ^B _C Column14	A ^B _C Colu
1	字・丁目会↓	昇順で並べ替え		0~4歳	5~9歳
2	Z1	降順で並べ替え		3206	3095
3		並べ替えをクリア		х	х
4	-T8 _			х	х
5	-T8 ×	フィルターのクリア			
6	三丁目	空の削除			
7		テキスト フィルター	-	х	х
8	一丁目	检查			
9	二丁目	12598		х	х
10		949		х	х
11	一丁目	₹ 954		х	х
12	二丁目	958			
13		97			
14	一丁目	970			
15	二丁目	971		х	x
16		972			
17	一丁目	976			
18	二丁目	98			
19	三丁目	986			
20		989		17	26
21	一丁目	99		х	х
22	二丁目	993		х	х
23		₩ 9970		5	5
24		▼ 999		100	84
25	一丁目		\sim	51	44
26	二丁目	V 46.27		49	40
27		↓ リストが完全でない可能性があ さらに読み	-	136	149
28	一丁目	04 + -> +**		31	37
29	二丁目	0K ++7.20	v	28	36
30	三丁目	388		16	19
31	四丁目	601		37	28

6. 整形④:総数列から(再掲)20~69歳までの列を選択→[値の置換]→「-」を「0」に置換する

~=	40 ·	allera e											
	 列の 選択▼	↓ 列の 削除▼	○ 行の 行の 保持・削除・	A Z↓	▲ 列の グル 分割 → プイ	」 データ型: テキス □ 1 行目をへ - ¹ →2 値の置換	ト - ッダーとして使用 -	ロロクロマージ・ ゴージーン・ ゴージーン・ ゴージーン ゴージーン ジェクエリの追加・ ゴー ローファイルの結合	 パラメ-タ- の管理▼	データ ソー ス設定	□ 新しいソース ▼ □ 最近のソース ▼ Ⅲ データの入力		
	列の管	寶理	行の削減	並べ替え		変換		結合	パラメーター	データ ソース	新しいクエリ		
<	×	fx = Table.TransformCc		値の置換 低 現在選択さ 値を指定され 換えます	れている列の既存の れた新しい値に置き	,ダー数,{{"5' A ^B c(再掲)65歳	', Int64. 议上	Type}, { ▼ A ^B C ("男女",type 再揭) 75歳以 上	text},	{"市区町 A ^B c(再排		
	1		8976			46517		10852		5677			1957

7. 整形(5):総数列から(再掲) 20~69歳までの列を選択→適当な列で右クリック→型の変更→整数を選択



8. [閉じて読み込む]をクリック



9. 出来上がったデータを先程と同じようにピポッドテーブルにすると、フィールドに 項目が増えているはずなので、[市区町村名]を行に、[総数]を値にドラッグ& ドロップする



10. 出来上がったデータをグラフにしてみる

			. 🔁 🚽	: 🕜 3D モデル 👻	B 2		all.	100 100 100	
	(ボットテー おすすめ)	テーブル 画	a = U vc	SmartArt	*****	2-D 縦棒	30		
	ブル ~ ビボットテーン	n		📓 スクリーンショット 🗸	グラフ			21108 1817 2074	
-	テーブル			×			シアー	スパークライン	
2						集合縦棒			
3	行ラベル 🗸 個数	数/総数				 3 この種類のクラフの使用目的: ・いくつかの項目の値を比較します。 			
4	あきる野市	195				6 毎月ケーフ・			
5	稲城市	129				・項目の順序が重要でない場合に			
6	羽村市	195				使います。 2-17 mas			
7	奥多摩町	78							
8	葛飾区	552							
9	御蔵島村	6							
10	江戸川区	723				3-D 横棒			
11	江東区	579		o				•	
12	港区	438		個数	/総数				
13	荒川区	180							
14	国分寺市	270				▲ その他の縦棒グラフ(M)			
15	国立市	135		1200					
16	狛江市	159		800				-	
17	三鷹市	222		600	11			0	
18	三宅村	21		200	11111			 集計 	
19	渋谷区	300		0	# # X X				
20	小笠原村	159			「「「「」」	日本の変換であると、日本のなどのなどので、「日本のなどので、「日本のなど」である。	第二日の の の の の の の の の の の の の の の の の の の		
21	小金井市	168			を用い		10 m - 20		
22	小平市	306		市区	町村名 *				
23	昭島市	303		0		0		0	
24	新宿区	522							
25	新島村	78							
	1 1 1 mm m 1 1 1								

参考:国勢調査データのダウンロード

- 1. 統計局 WEB サイト(e-atat)を検索 a. <u>https://www.e-stat.go.jp/</u>
- 統計局のWEBサイトを開いたら、[すべて]→[ファイル]→検索窓に[国勢調査]→政府統計名の国勢調査をクリック→令和2年国勢調査→小地域の+をクリックし、ご自身の自治体がある県を選択→3番めの5歳階級別人口をダウンロード

♥ ■ BER9156251F-600040 × S (BRR#GR#80 × +	- ð ×
← → Ø I = e-stat.go/p	* D 4 0 i
🖞 of joord 🔯 band 🔯 (7997)##88 📇 HRADDES by 17. 📜 797/05/253 - 3 📑 937 - Google 3.76. 📑 T-CTD74(8) (Pos. 🖡 Figne 🛈 makeGurChy 🥥 Home) Loom 🕲 7978/7/0525. 📑 Hittelit274's	>> 🗂 इन्हेंग्रेन्ट्रेन्ट्रेन्ट्रेन्ट्रेन्ट्रेन्ट्रेन्ट्रेन्ट्र
e-Stati 政府統計の総合部に 株計で見る日本 e-Statis, 日本の総計が開催できる政府総計ポータルダイトです ・Statis, 日本の総計が開催できる政府総計ポータルダイトです ・Statis, 日本の総計が開催できる政府総計ポータルダイトです ・Statis	
統11データを投す 統11データの23月 統11データの23度利用 統11策算機種 リンク型	
 ・統計データを探す (西部総計の約益結果を知します) ・ ・ ・	
14、すべて 条 分野 命 組織 ・統計データの高度利用	
Ankti-R2がりつきします 170kti分をから用します 170kti分をから用します Kiteから用します Kiteから用します Kiteから用します Kiteから用します Kiteから用します	
キーワード検索: 例:回防約会 総 ★ (1055年会社)	
●統計データを活用する WH 41017 AFL LOD CMIT7-9を8月	
111 9 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
く	
▲ 新着情報 <u>一覧表示</u> □ 公表予定 <u>一覧表示</u> 1 ランキング(##+-ワ-ド) <u>一覧表示</u>	

QGIS への避難所データの展開

使用データ

研修使用データフォルダ「避難所 POI_横須賀市 .csv」を使用

CSV テキストレイヤの追加

- 1. Window の検索窓に QGIS と入力して、QGIS を開く
- 2. [新規プロジェクト]を開く
- 3. [レイヤ]→[レイヤを追加]→[CSV テキストレイヤを追加]



5. 以下のように入力して [追加]

ファイル:避難所 POI_横須賀市.csv X値:経度 Y値:緯度 ジオメトリの CRS: ESSG4326

Q	データ	ソースマネージャ CSVテキスト					_		×
—	771	ル名 (OneDrive¥Code for Japan	¥Plateau¥2024⊐)	ァテンツ¥研修	使用データフォ	ルダ¥避難所PO	L.横須賀市	i .csv 📧	•••
V.	レイ	ア名 避難所POI_横須賀市		文字コード	UTF-8				-
	•	ファイル形式							
₽. 2.)CSV(コンマで区切られた値))正規表現区切り)カスタム区切り							
	▶	レコードとフィールドのオプション							
	•	ジオメトリ定義							
)ポイント座標)Well-known text(WKT))ジオメトリなし(属性のみのテーブル	X値 経度 Y値 緯度 度分 ⁽⁾ ジオメトリのCR	秒を使う S EPSG:43	• • 26 - WGS 84	Z値 M値			 ▼ ●
	▶ サン	レイヤ設定 プルデータ							
8÷		名称	名	る称カナ		住所			
•	1	abo テキスト (string)	▼ abc テキスト((string)	▼ abc テキ	Fスト (string)	-	abo テキスト	-
	1	長井小学校			神奈川	県横須賀市長	#5-9-1	856-1299	
6 77	2	岡崎町内会館			神奈川	県横須賀市長	#3-40-2		
	3	松ヶ崎町内会集会所			神奈川	県横須賀市長持	#3-46		
4	4	果可闪云照 层形町内合館			神奈川 袖奈川	県 () 県 () 県 () 県 () 県 () 見 () L ()	+5-2-5 ±5-20-27		_
					11.287.0	107279201200	15 20 27	•	
6 *									

6. 左側ウインドウにある [XYG Tiles] \rightarrow [OpenStreetMap] を選び、レイヤウインド ウヘドラッグする



7. ドラッグしてレイヤの順番を入れ替える(避難所 POI が上に来るようにする)



8. 避難所 POI レイヤを右クリックして [プロパティ] を選択

ハイヤ ≪ ▲ ≪ 業 & マ 隊 ぼ ⊑		
✔ ● 避難所POL 橫須賀市 ✔ ✔ PopenStreetMap	 ✓ レイヤの領域にズ-ム(Z) ✓ 選択部分にズーム(S) ✓ 全体図に表示(Q) ○ 地物の数を表示(C) 	tinute and the second
	 ラベルを表示(L) レイヤをコピー レイヤの名前を変更(<u>n</u>) レイヤを複製(<u>D</u>) レイヤを削除(<u>R</u>) 	
	 一番下に移動(B) 属性テーブルを開く(A) フィルタ(E) データソースを変更(h) 	_
	レイヤの福代表示を設定(<u>v</u>) レイヤのCRS エクスポート(<u>x</u>) スタイル レイヤノートを追加	→ → →
	プロパティ(<u>P</u>)	

9. 左側の [ラベル] を選び、 [単一定義] を選択し、値に [名称] をセットしてOK

୍	レイヤプロパティー 避難所POI_横須賀市	<i>—</i> ラベル		×					
Q		単一定義(single)							
i	情報	値(Value) abo 名	i(Value) abo 名称 ···································						
્ર	ソース	▼ テキストの表示例							
~	シンポロジ	QGISのラベル機能							
abo	ラベル								
abc	マスク	QGISのラベル機能	+ 1.37303 V 🔊		5				
*	3DĽ-	abo テキスト ^{tab} フォーマット	レンダリング ▼ ラペルオプション	4					
	ダイアグラム 属性	 ● パッファ (buff ● 福尺に応じた表示設定 (目, ● マスクグリッド ● 0 							

属性ごとのマーカーの色分け

- 1. 避難所 POI レイヤを右クリックして [プロパティ] を選択
- 2. 左側の [シンポロジ] を選び、 [カテゴリ値による定義] を選択し、値に [分類] をセットする

Qレイヤブロパティー 避難所POL債須賀市 ー シンボロジ X		
Q	□ 量力テゴリ値による定義(categorized)	•
🥡 情報	值(Value) abc 分類	3
3 ∕ y−z		
😻 シンボロジ	- シンボル ● -	
abe ラベル		
abo 720	カラーランプ Random colors	
📯 3DĽI–	シンボル ▼ 値 (Value)	
🐪 ダイアグラム		
i 属性		
🔡 属性フォーム		

3. [分類] をクリックすると以下のようにシンボルがセットされる(その他のチェッ クは外す)→[適用]

Qレイヤプロパティ ─ 避難所POI_横須賀市	ち ― シンボロジ	×
Q	量力テゴリ値による定義(categorized)	•
🥡 情報	值(Value) abo 分類	• 8
3 ∕ y−z		
🐳 シンボロジ	シンボル • •	
^{abc} ラベル		
ஹ マスク	カラーランプ Random colors	
Ŷ 3DĽ1−	シンポル ▼ 値 (Value) 凡例 ▼ ●	
ダイアグラム	 ✓ ● 風水害時避難所 風水害時避難所 ▲ 2004/06 	
[] 属性		
● ◀ 〒−ブル結合		
📄 補助テーブル		
💭 アクション		
두 表示名		
🞸 レンダリング		
🕓 時系列		
② 変数		
標高		
📝 メタデータ		
🔁 依存関係		
<mark>는</mark> 凡例		
en alternation and a second		細設定▼
📝 न्र्छन्र्र		madik AL

一以上です。

PLATEAU VIEWの操作説明

PLATEAU VIEW の立ち上げ

- 国土交通省 PLATEAU のサイトを立ち上げる。
 a. <u>https://www.mlit.go.jp/plateau/</u>
- 2. 右上の「PLATEAU VIEW App」をクリック





3. 「PLATEAU VIEW 3.0」 をクリック



4. 東京駅を中心としたエリアが表示される。マウス操作で視点や移動が可能



ベースマップの変更

下記画像のボタンをクリック。ベースマップの変更が可能。



建物モデルの展開

1. 画面左上にある、赤い丸印のボタンをクリック。



2. 現在、反映されているデータセットが表示される。デモとして、一度、千代田区の 建築モデルを削除します。(ゴミ箱ボタンをクリック)



3. 都道府県から東京都千代田区の建築物モデルを選択すると、削除した建築物モデル が再度表示される。



4. 右に表示される建築物レイヤーのデータセットを LOD1 から、LOD2 に変更。



5. テクスチャーのついたビルが表示される。



ハザードデータの展開

先ほどと同様、東京都千代田区から、
 「洪水浸水想定区域モデル」→「洪水浸水想定区域モデル隅田川」を選択。



2. ハザードマップが展開される。

